

第2回国際委員会Gサイエンス学術会議分科会
議事要旨

1. 日 時 : 令和4年3月25日(金) 11:00~12:45
2. 場 所 : オンライン (Zoom) 開催
3. 出席者 : 高村委員長、田辺副委員長、亀山幹事、橋本幹事、西山委員、梶田委員、
岩崎委員、宇南山委員、郡山委員、原田委員
(事務局) : 寺内参事官、国際業務担当室員

4. 議 題 :

(1) 第1回議事要旨について

委員長より資料に基づき説明後、承認された。

(2) Gサイエンス学術会議2022について

①派遣者について

委員長より、4月4日~6日開催予定Gサイエンス学術会議2022執筆会合への派遣者5名、及び5月31日~6月1日開催予定Gサイエンス学術会議2022へ会長及び副会長が出席予定であることが説明され、承認された。

②Gサイエンス学術会議執筆会合について

委員長より、共同声明のドラフト受領から最終的な共同声明取りまとめまでの一連の流れ及びGサイエンス学術会議2022共同声明4テーマのタイトルが報告された。

③共同声明文案について

各共同声明(タイトル下記参照)の担当委員より、声明の概要及び第1次ドラフトへのコメント内容が紹介された。その後、委員間での質疑応答及び意見交換が行われ、声明案へ追加すべき事項の提案、共同声明の扱い及び執筆会合に臨む際のスタンスに係る議論等がなされた。最後に、委員長より第2次ドラフトが執筆会合の前に共有される予定であり、届き次第、メールで意見照会する旨が説明され、承認された。

- Ocean and Cryosphere: Towards International Stewardship
(海洋と雪氷圏: 国際的な管理に向けて(仮訳))
- Climate, Energy Systems and Decarbonization
(気候、エネルギーシステムと脱炭素化(仮訳))
- Antivirals: Increasing Preparedness for the Next Pandemic
(抗ウイルス薬: 新たなパンデミックに対するさらなる備え(仮訳))
- Zoonoses and Antimicrobial Resistance: Towards a 'One Health' World
(人獣共通感染症と抗微生物薬耐性: ワンヘルスに向けて(仮訳))

④その他

委員長より、Gサイエンス学術会議2023については、国際委員会の下に会長、副会長、各部部長を構成員とする「Gサイエンス学術会議2023対応分科会」が設置され、4月以降、共同声明のテーマの議論を含む、全体の対応が同分科会にて審議予定である旨が報告された。

以上